

(5) 財務諸表に対する注記

令和2年3月31日現在

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

・車両運搬具及びソフトウェア・・・定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預金	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
給付金積立資産	6,409,858	723,104	1,110,000	6,022,962
給付金積立資産(公益)	15,000,000			15,000,000
ソフトウェア購入引当資産	327,239	53,274	0	380,513
小 計	21,737,097	776,378	1,110,000	21,403,475
合 計	31,737,097	776,378	1,110,000	31,403,475

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
基本財産定期預金	10,000,000		10,000,000	
小 計	10,000,000		10,000,000	
特定資産				
給付金積立資産	6,022,962		6,022,962	
給付金積立資産(公益)	15,000,000		15,000,000	
ソフトウェア購入引当資産	380,513		380,513	
小 計	21,403,475	0	21,403,475	0
合 計	31,403,475	0	31,403,475	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	786,800	557,317	229,483
ソフトウェア	370,440	129,654	240,786
合 計	1,157,240	686,971	470,269

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記2「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているため省略する。

2. 引当金の明細

引当金の明細は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	0	99,000	0	0	99,000